

# カドミウム汚染水田を 浄化する



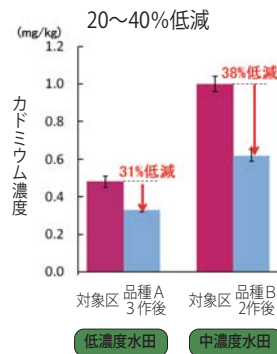
研究所は、カドミウムで汚染された水田を浄化する全く新しい二つの技術を開発しました。これらは、安価で後作への影響が少なく、幅広い汚染状況に適用できる実用的な技術です。

## 植物を利用した浄化 (ファイトレメディエーション)

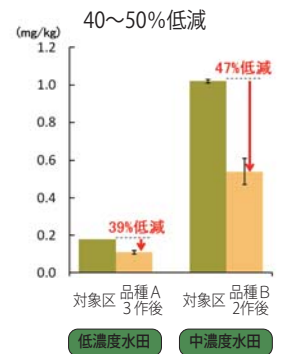
カドミウム高吸収イネを連作して土壌を浄化します。



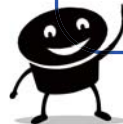
### Cd 土壌Cd濃度



### Cd 玄米Cd濃度

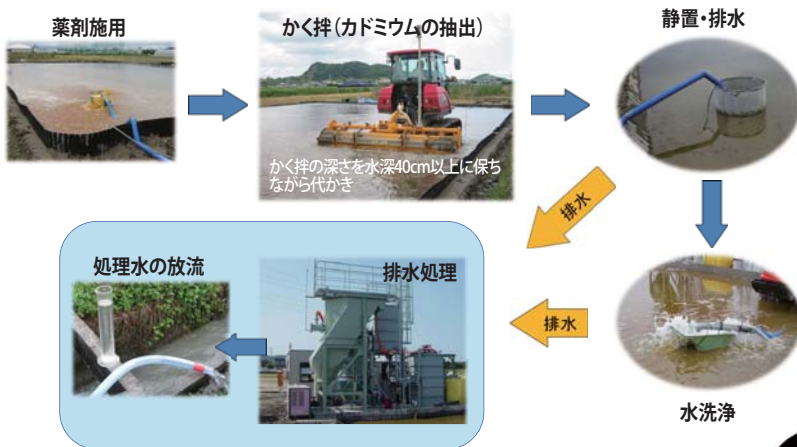


※コストは、3作栽培して10aあたり約75万円。客土の1/7程度です。



汚染が広範囲に広がっている場合に効果的です。

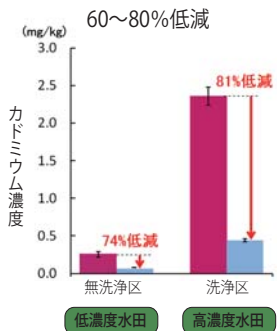
## 塩化鉄を利用した化学洗浄法



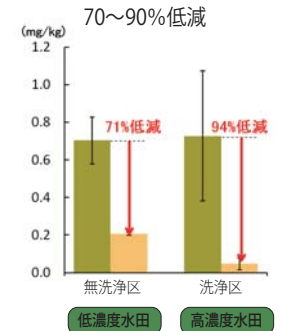
### 知的財産関連情報

重金属汚染土壌の浄化方法  
特許番号: 第4116988、第4876294号  
ファイレメCD1号品種登録出願番号: 第29773号

### Cd 土壌Cd濃度



### Cd 玄米Cd濃度



※洗浄後に栽培する水稲収量への影響はありません。工期は80日、コストは客土とくらべて同等以下(10aあたり約300万円)です。



汚染が高濃度の場合に効果的です。

開発した浄化技術は客土より低コストで、十分な浄化効果が得られます。平成23年に農林水産省が発行した指針にも紹介され、今後、国内だけでなく世界の稲作地域での活用が期待されます。